

**【概要】** タスクバー (task bar) が見えない場合の扱いについて説明します。

**【内容】** タスクバーとは、画面下に表示されているグレーのバーのことで現在実行中のアプリケーションがアイコン化されて表示されます。複数のアプリケーションを実行して画面いっぱいにウィンドウが表示された場合でもタスクバーのアイコンをクリックすることで目的のアプリケーションを前面に表示させることができます。



また、タスクバーには、「クイック起動」アイコンや、「時刻」、「音量コントロール」アイコンなどが表示されています。

3つの赤枠の中の一番左側が「クイック起動」アイコン、真ん中が「音量コントロール」アイコン、一番右が「時刻」コントロールです。



## 【スタートボタンが無い。タスクバーが無い】

1. マウスポインタを画面のいちばん下に向かってゆっくりと移動させてください。  
「タスクバー」が表示されたとき → 「タスクバー」が「自動的に隠す」設定になっています。
2. キーボードの Windows キー を押してください。タスクバーが表示されます。
3. ゲームソフトなど常に画面いっぱいに表示されるアプリケーションが起動していませんか？  
このような場合、タスクバーは表示されません。アプリケーションを終了してください。

## 【タスクバーを表示しないようにする方法】

- ・パソコンの画面を広く使って作業したいときなど、「タスクバー」の表示が目障りになることがあります。
- ・次のように設定することで、普段は「タスクバー」を表示せずに、必要になったときだけ表示させることができます。
- ・「タスクバー」の何もない部分をマウスの右ボタンでクリックし、表示されるショートカットメニューの「プロパティ」をクリックします。
- ・「自動的に隠す(U)」のチェックボックスをクリックし、下図のようにチェックを入れます。

